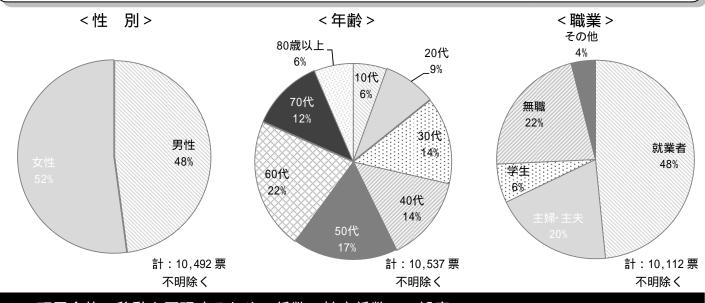
1. アンケート調査概要

配布日		平成 22 年 9 月 16 日
回答期限日		平成 22 年 9 月 30 日
配布・回収状況	方 法	自治会による配布・回収
	配布数	6,029 世帯
	回収数	4,246 世帯
	世帯回収率	70%
回答人数		10,610 人 (1 世帯あたり約 2.5 人)
15 歳以上の福崎町民 (平成 22 年 7 月現在)		16,916 人 (15 歳未満も含めると 19,733 人)
回答率		63%

2. 回答者の属性

- ・町民アンケート回答者の性別は、男性、女性でほぼ半数ずつとなっています。
- ・年齢は、60代、50代、40代及び30代の順に多く、50代以上で約6割を占めています。
- ・職業は、就業者が約5割を占めていますが、主婦、無職もそれぞれ約2割と多くなっています。



3. 町民全体の移動を再現するための係数(拡大係数)の設定

(1) 年齢別人口による拡大

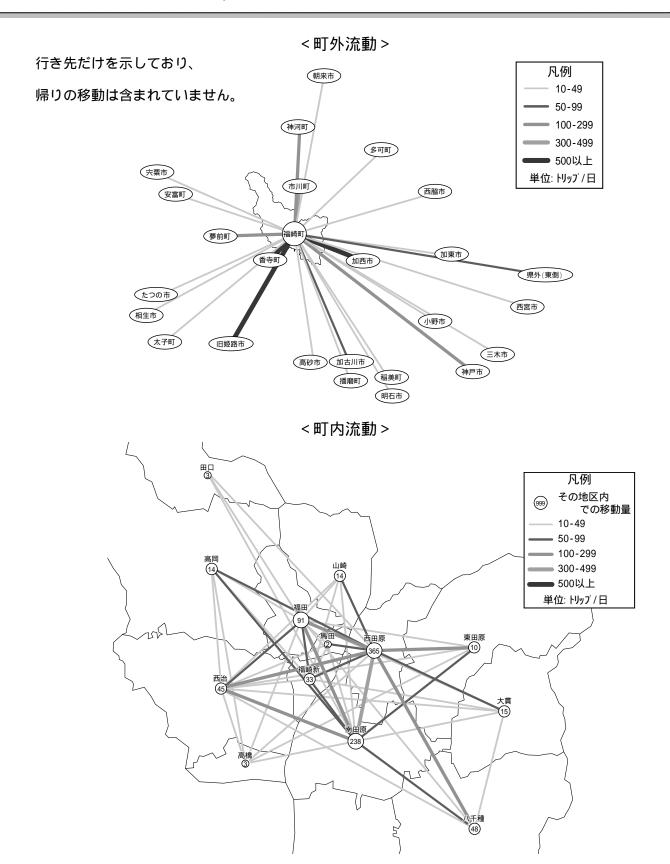
年齢別回答者数と福崎町の自治会別年齢別人口を用いて、人口拡大係数の設定を行いました。(平均拡大係数:1.59)

(2) 移動回数による補正

日頃よく行く場所(問2)は移動に関する設問であり、単位をトリップ(移動量)と呼びます。この移動量を1日当たりの量にするため、移動回数を用いて、頻度補正係数を設定しました。(たとえば、週に1回=1/7=0.14となります。)

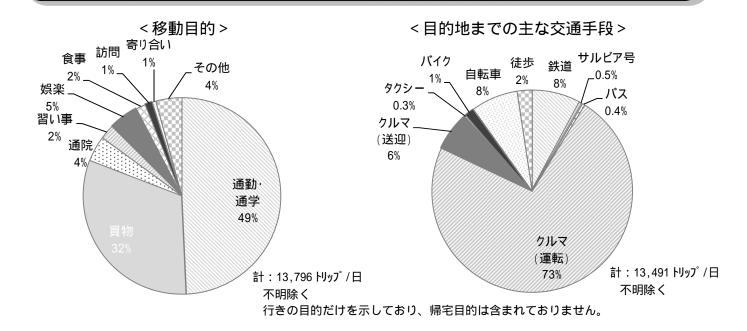
4. 福崎町民の流動

・町外への移動は旧姫路市、加西市、香寺町が多く、町内での移動は西田原、南田原、福田関 連の流動が多くなっています。



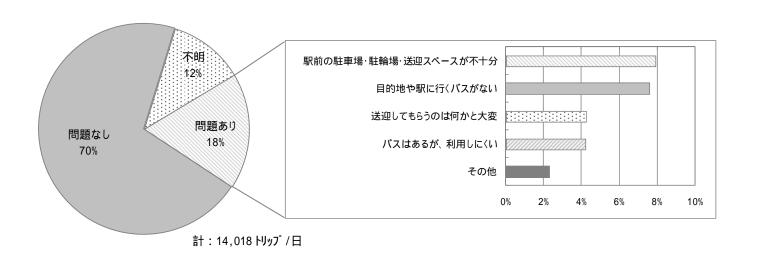
5. 福崎町民の移動状況

- ・福崎町民の移動目的は、通勤・通学が約5割、買い物が約3割となっており、他の目的は全て1割未満となっています。
- ・目的地までの主な交通手段は、クルマ(運転)が7割を占めており、他の交通手段は全て1割未満となっています。一方で、サルビア号は0.5%と少なくなっています。



6. 移動する時の問題点

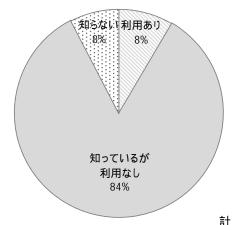
・福崎町民のうち約2割は移動する時に何かしらの問題を感じており、問題点としては、「駅前の駐車場・駐輪場・送迎スペースが不十分」や「目的地や駅に行くバスがない」と回答している人が多くなっています。



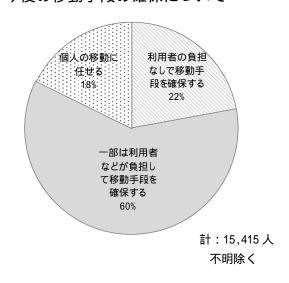
7. サルビア号利用状況及び今後の移動手段確保について

- ・サルビア号は、9 割以上の人が知っていますが、利用したことがある人は 1 割未満と少なくなっています。
- ・今後の移動手段の確保については、「一部は利用者などが負担して移動手段を確保する」が 約6割と多くなっています。





<今後の移動手段の確保について>



計:16,557 人 不明除く

8. 福崎駅を利用しやすくするために最も重要だと思うこと

・福崎駅を利用しやすくするために最も重要だと思うこととしては、「駐車場を増やす」「駅前 広場を広くする」「駅まで行くバスを便利にする」の順に多くなっています。

<最も重要だと思うこと(1位)>

